

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた今後の取組

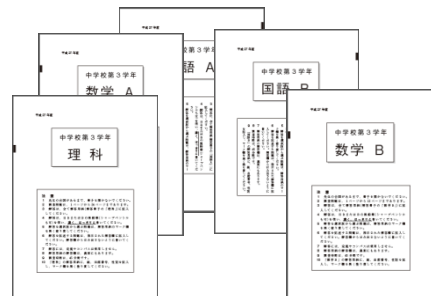
◆調査結果を踏まえた追加分析

児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育施策や指導の改善を図るとともに、児童生徒の学習状況の改善に役立てるため、大学等の研究機関の専門的な知見を活用した高度な分析に関する調査研究を実施。

【平成27年度調査研究テーマ】

- 学力向上に資する教科指導の改善に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査の結果を用いた理科に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査の結果を活用した学力、学習習慣、学習環境等の関連性に関する調査研究

など



◆調査結果を踏まえた各教育委員会・学校への支援等

○学校における指導改善に資する資料の作成・配布

平成27年度全国学力・学習状況調査 報告書

調査結果を公表するとともに、調査結果を踏まえて学習指導の改善・充実を図る際に役立てることができるように作成。各問題について、解答類型と反応率、分析結果と課題、学習指導の改善・充実を図る際のポイント等を記述。

(国立教育政策研究所HP) <http://www.nier.go.jp/15chousakekkahoukoku/index.html> (後日公開予定)

全国学力・学習状況調査 授業アイデア例

調査結果を踏まえて、課題が見られる事項等について、授業の改善・充実を図る際の参考となるよう、授業のアイデアの一例を示すものとして平成21年度より作成。

(国立教育政策研究所HP) <http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>



○調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会の開催

各教育委員会・学校・大学等の関係者が学習指導の改善・充実を図る際の参考となるよう、調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実のポイント等に関する全国説明会を開催。

平成27年度は、9月28日(月)東京、10月5日(月)に宮城(仙台市)にて開催予定。

○国立教育政策研究所の調査官等の派遣

調査結果を踏まえた教育施策や指導方法の改善・充実を図るため、学力調査官等を派遣し、教育委員会や学校への指導・助言を実施。